

ショウティックかわら版

昭和電工株式会社喜多方事業所
昭和電工喜多方アルミ株式会社
発行日：2020年6月26日
第41号

液化天然ガスへ燃料転換を完了

昭和電工(株)は、昨年秋から進めてきた、重油から液化天然ガス(LNG)への燃料転換を完了しました。

写真(右)のタンクは、当社及び喜多方軽金属(株)殿へのLNG供給のため、会津ガス(株)殿に設置いただいたものです。この設備でLNGを気化し、製造工程に供給されます。今回の燃料転換による二酸化炭素(CO₂)の削減量は、年間5,000tを見込んでおります。

安全対策としては、LNGの漏洩による事故(爆発、火災)を防止するために、ガス検知器を設置しています。また、地震等の際にLNGが漏洩しない構造を採用し、耐震設計に基づく施工がされています。

今後も、安全第一、無事故・無災害操業を実行し、地域の皆様に信頼される企業を目指していきます。



LNG設備

※3本のうち1本は
喜多方軽金属(株)殿用のガスタンク



タンク設置工事の様子

アルミ缶リサイクル活動の収益金を寄付

当社は、使用済みアルミ缶を集め、リサイクルする活動を行っており、その収益金を定期的に社会福祉団体へ寄付しています。

6月11日(木)、2019年の収益金(68,354円)を喜多方市社会福祉協議会へ寄付しました。同協議会は、高齢者を対象とした交流の場を設けたり、子育て支援事業を行うなど、地域の社会福祉の発展に貢献しており、今回の寄付金もその活動の運営資金に役立てられるとのことです。

2002年からスタートした本活動も19年目となりました。今後もアルミ缶リサイクル活動を推進し、地域社会へ貢献して参ります。



喜多方市社会福祉協議会
齋藤会長へ
寄付金を手渡す 中川総務部長



入社式

4月1日（水）、新入社員1名の入社式を行いました。式では、橋本社長及び各部長より新入社員への期待と激励の言葉がありました。また新入社員からは“日々誠実に仕事に励みたい”との抱負が述べられました。

4月9日（木）には、製造部鍛造課に配属となりました。入社時研修で学んだことや、配属後の現場実習で得た経験を活かし、活躍することを期待しています。



入社式の様子



～記念写真～

定年退社式

5月15日（木）、定年退社式が行われました。式では、橋本社長より長年にわたる当社発展への貢献に対し感謝の言葉を述べ、感謝状と記念品が授与されました。また所属長より花束が贈呈され、最後に出席者全員で記念撮影を行いました。

定退者は、再雇用制度により当社において、これまでの知識と経験を活かし今後もご活躍されます。



花束贈呈



～記念写真～

花壇の整備

今年も事業所内の花壇整備を行いました。

今年は、花の種類に統一性を持たせ、秋ごろまで楽しめる“ベコニア”を中心に、色とりどりの花を植えました。従業員からは“心が癒される！”と毎年好評です。

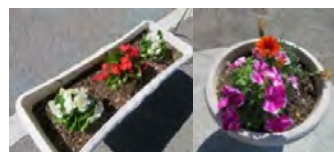
今後も来場者に感動していただける工場をめざし、取り組みを継続していきます。



作業の様子



受付前歩行帯に整備



本事務所前の花壇

